　玉入れ競技要領

（ルール）・「来場型」と「リモート型」で、それぞれ紅白のチームに分かれ、自分のチームのかごに玉が入るように投

げて、入った玉の合計数で競います。

・「来場型」と「リモート型」を合算し、より多くの玉をかごに入れたチームの勝ちとなります。

・１回戦30秒を２回実施します。

**「来場型」（団体・個人）**

・申し込み状況（人数）を見て、主催者で紅チームと白チームを振り分けます。

・車いす競技者ラインを作ります。（1個ずつ）

※補助員、選手引率者は選手サポートとして参加

**「リモート型」（団体のみ）**

**各施設で、事前に玉を準備（作成）してください。**

（玉の作り方） 新聞紙1枚または半分を握りやすい大きさに丸めて、ビニールテープやガムテーブで補強します。

（　玉　 数　） ひとり4個×人数＋α

（ か ご ） かごは傘を逆さまにして（傾いた状態でも可）代用します。ひとかご5名程度でお願いします。

（ 紅白分け ）申し込み状況（人数）を見て、主催者で紅チームと白チームを振り分けます。

後日、紅か白かが分かる目印になる物を参加施設に人数分をお送りしますので、当日は身に着

けてご参加ください。

（競技者ライン）競技者ラインの外から玉を投げます。競技者ラインはかごから2ｍ程度の位置に引いてください。

　　　　　　　　　　　参加者の力量に応じて、楽しめるように調整してください。

　　　　　　　　　　　　2m